
令和6年度

わかりやすい予算書

— 勝浦市予算概要 —



わかりやすい予算書について

市民の皆さんには、日頃から勝浦市のまちづくりに対して深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

勝浦市の財布の状況（予算）を理解していただけるように、Q&A方式で、できる限りわかりやすい表現とするよう心掛け、「わかりやすい予算書」を作成しました。

令和6年度は、2年目となる総合計画の取り組みの確かな歩みを進める予算として、

- ①子どもの未来を拓く
- ②豊かな自然を活かす
- ③住みよさを実感できる

という3つの視点を踏まえ、安心して産み、育ち、暮らせる環境の実現に向けた取り組みを進めてまいります。さらに、限られる財源を効率的に活用し、『人口減少の克服』という課題に対しても重きを置き取り組んでまいります。

令和6年4月

目次

そもそも「予算」とは？.....	1
「予算」はどうやって決まる？.....	2
勝浦市の令和6年度予算は？.....	3
家計簿に例えると？.....	4
歳入（収入）の状況は？.....	5
市税の内訳は？.....	6
ふるさと納税（ふるさと応援寄附金）の状況は？.....	7
「目的別」の歳出（支出）の状況は？.....	9
「性質別」の歳出（支出）の状況は？.....	10
主な事業・ポイントは？.....	11
貯金（基金）は、どれくらいある？何に使う？.....	26
借金（市債）はどれくらいある？なぜ借金する？.....	27
用語解説.....	28

※表内の各数値は、端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。

※特に記載のない限り、一般会計予算について説明しています。

そもそも「予算」とは？

「予算」とは

予算とは、1年間の収入・支出の見積もりです。

新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにして、どのような行政サービスを行うのかを計画し、その支出を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書で、勝浦市に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」と呼んでいます。

「予算」から何がわかるか

市民の皆さんに納めていただいた税金が、何に使われるのかがわかります。



【歳入】
= 1年間の収入の見積もり
・どのくらいの税收か
・国や県からの補助金



【歳出】
= 1年間の支出の見積もり
・どのような事業に使うか
・どのような経費があるか

「補正予算」とは

予算案（当初予算）は、新年度1年間に実施する事業の経費や財源を見積もった予算です。しかし、予算提出時には想定できなかった国の制度改正や、自然災害などの不測の事態が年度の途中で生じ、当初の見積りでは予定していなかった経費が必要となった場合には、年度の途中で改めて追加の予算案を作成し、市議会に予算案を提出します。これを補正予算といいます。

一般会計と特別会計とは

一般会計は、福祉、教育、道路整備などの基本的な行政サービスを行うための会計です。市税、国や県からの補助金・交付金、手数料などの収入が使われます。

特別会計は、特定の目的のための会計で、国民健康保険税などの収入は、その目的のための支出にしか充てることが出来ません。勝浦市には、水道事業会計を含め4つの特別会計があります。また特別会計の内、地方公営企業法を適用し、民間と似た経理を行っているものを企業会計といいます。

「予算」はどうやって決まる？

「予算」の決め方

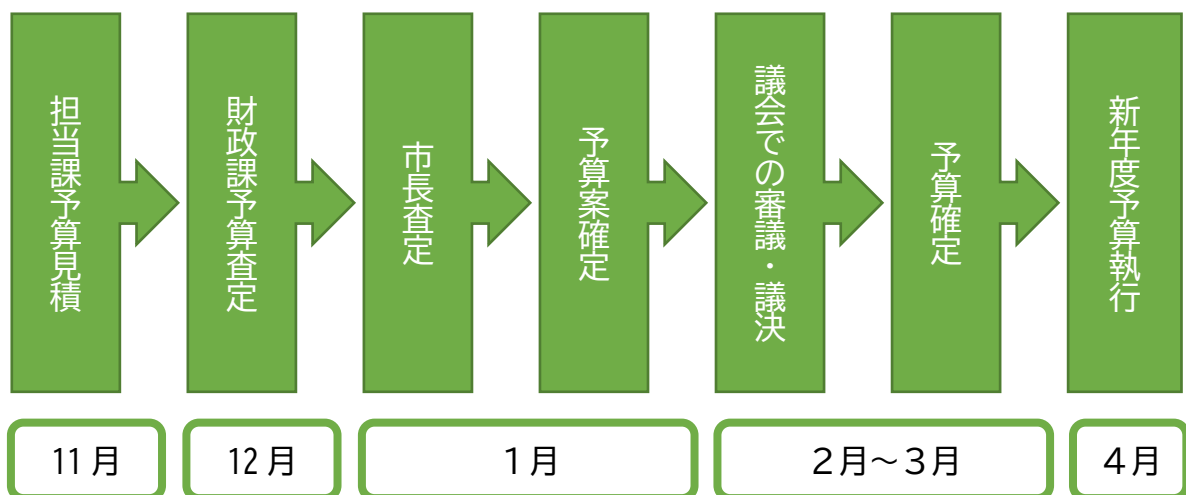
市長の作成した予算案が、市議会の審議を経て、議決されることによって予算として成立します。

各種施策の実現・課題解決に向け、市民のみなさんからの意見や要望を聴く等して、1年間の行政サービスを検討します。市長は、各担当部署の要求を予算案としてまとめ、市議会に提案します。

市民の代表である市議会は、提案された予算案をいろいろな面から審議したうえで、議決により予算を決めます。

市の予算が出来るまで

市長は前の年の秋ごろから予算案の検討を始め、新しい年度が始まる前の3月議会に予算案を提出します。



勝浦市の令和6年度予算は？

令和6年度予算規模

一般会計、特別会計（水道事業会計を除く）の全ての会計をあわせると、181億7,134万円になります。

財政規模前年度比較

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
一般会計	127億5,200万円	132億2,000万円	▲4億6,800万円	▲3.5%
特別会計	54億1,934万円	52億2,989万円	1億8,945万円	3.6%
国民健康保険 （事業勘定）	25億1,938万円	25億6,232万円	▲4,294万円	▲1.7%
国民健康保険 （直営診療施設勘定）	7,107万円	6,377万円	730万円	11.4%
後期高齢者医療	3億5,961万円	3億2,377万円	3,584万円	11.1%
介護保険	24億6,929万円	22億8,003万円	1億8,926万円	8.3%
合計	181億7,134万円	184億4,989万円	▲2億7,855万円	▲1.5%

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
水道事業会計				
収益的収支				
収入	7億8,533万円	7億4,437万円	4,096万円	5.5%
支出	8億3,019万円	8億3,102万円	▲83万円	▲0.1%
資本的収支				
収入	9,481万円	1億1,118万円	▲1,637万円	▲14.7%
支出	1億7,875万円	2億1,425万円	▲3,550万円	▲16.6%

一般会計財政規模の推移

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算額	85億4,900万円	88億8,600万円	102億1,200万円	132億2,000万円	127億5,200万円
増減率	▲1.7%	3.9%	14.9%	29.5%	▲3.5%

家計簿に例えると？

家計簿に置き換え



勝浦市の予算をご家庭の家計簿に置き換えると、以下のとおりです。
給与額は、令和4年分民間給与実態統計調査数値をもとに算出しています。

区分	項目	説明	金額
収入	給与（諸手当含）	市税、地方交付税、国庫支出金、県支出金、譲与税及び交付金	381,000円
	家賃収入	分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入など	25,135円
	先月からの繰越	繰越金	7,378円
	貯金の取り崩し	繰入金	154,150円
	臨時収入	寄附金	136,212円
	家の増改築等のローン（借金）	市債	19,806円
	合計		723,681円

区分	項目	説明	金額
支出	食費	人件費	127,274円
	医療費など	扶助費	56,562円
	光熱水費や電話代などの生活費	物件費、補助費等、維持補修費など	258,125円
	子どもへの仕送り	他会計への繰出金	56,903円
	貯金	積立金	136,843円
	家の増改築	普通建設事業費	39,205円
	ローンの返済金	公債費	48,769円
	合計		723,681円

【1世帯の月収】 549,725円

給与：381,000円

給与以外：168,725円

【不足分】 173,956円

貯金の取り崩し：154,150円

借金：19,806円

=

【必要経費総額】 723,681円

食費・医療費など：183,836円

光熱水費など：258,125円

子どもへの仕送り：56,903円

貯金：136,843円

家の増改築：39,205円

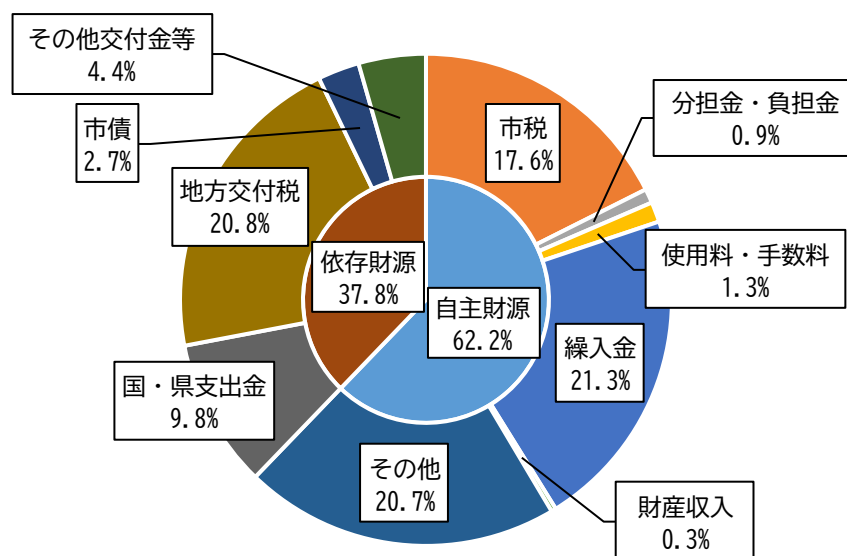
ローン返済：48,769円

歳入（収入）の状況は？

歳入の種類

主な収入は、皆さんからお預かりする税金です。このほか、国や県からの補助金や手数料、借入金などがあります。

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
自主財源	市が自主的に決定し、収入しうる財源	79億3,306万円	▲1億7,564万円
市税	市民の皆様から納めていただく税金	22億4,367万円	▲4,272万円
分担金・負担金	事業にかかる経費の一部を、受益の程度に応じて利用者に負担いただくお金	1億1,927万円	54万円
使用料・手数料	市営住宅使用料やごみ処理手数料など	1億6,802万円	430万円
繰入金	市の基金（貯金）からの取崩しなど	27億1,628万円	▲1億2,619万円
財産収入	市有の土地の売却収入など	3,986万円	▲497万円
その他	寄附金や前年度からの繰越金など	26億4,597万円	▲660万円
依存財源	国や県の手続きによって定められた額を交付される財源	48億1,894万円	▲2億9,236万円
国・県支出金	市の行政サービスを行うために、国や県から交付されるお金	12億4,971万円	▲6,991万円
地方交付税	国から財政力不足の自治体へ交付されるお金	26億5,600万円	▲3,678万円
市債	国や金融機関などからの借入金	3億4,900万円	▲1億5,080万円
その他交付金等	国や県が集めた税金を各自治体へ再配分する譲与税や地方消費税交付金など	5億6,423万円	▲3,487万円
合計		127億5,200万円	▲4億6,800万円



市税の内訳は？

市税の種類

【市民税】

個人市民税は、その年の1月1日現在において勝浦市に住所のある個人の、前年（1月1日～12月31日）の所得に対して課税される税金で、法人市民税は、市内に事務所や事業所がある法人（会社など）に課税される税金です。

【固定資産税】

毎年1月1日現在、市内に土地・家屋・償却資産を所有している人に対し、その固定資産の価格をもとに課税される税金です。

【軽自動車税】

種別割は、勝浦市が主たる定置場である軽自動車の、毎年4月1日現在の所有者に対して課税される税金で、環境性能割は軽自動車を取得した所有者に対して課税される税金です。

【たばこ税】

たばこの製造者、特定販売業者または卸売販売業者が、市の区域内に営業所の所在する小売販売業者に売り渡す製造たばこに対して課税される税金です。

【入湯税】

地方税法で定められている目的税で、鉱泉浴場（温泉を利用する浴場）における入湯行為をした方（入浴客）に対して課税される税金です。

市税の推移

直近5年間の市税収入の推移は、以下の通りです。

税目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市民税	7億8,750万円	6億9,085万円	7億4,285万円	7億8,688万円	7億8,339万円
固定資産税	11億9,974万円	12億2,260万円	13億2,356万円	12億9,547万円	12億5,070万円
軽自動車税	5,375万円	5,552万円	5,675万円	6,545万円	6,307万円
市たばこ税	1億522万円	1億943万円	1億2,645万円	1億1,445万円	1億1,685万円
入湯税	2,718万円	1,706万円	1,707万円	2,413万円	2,966万円
合計	21億7,339万円	20億9,546万円	22億6,668万円	22億8,638万円	22億4,367万円

ふるさと納税（ふるさと応援寄附金）の状況は？

ふるさと応援寄附金とは

ふるさと応援寄附金とは、生まれ育ったふるさとや貢献、応援したい自治体に「寄附」をする制度です。

いただいた寄附金の使い道としては、基金に積み立てたうえで、寄附者への返礼品等の贈呈事業ほか、寄附金額の約5割を各種事業費の財源として活用しております。

令和6年度は、給食費の補助、若者等定住促進、地域モビリティの推進、防災行政無線デジタル化改修等を主な事業として活用させていただいております。



ふるさと応援寄附金の推移

直近5年間のふるさと応援寄附金に係る予算決算の推移は、以下の通りです。

歳入	ふるさと応援寄附金【臨時収入】	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算	4億200万円	4億円	8億20万円	24億20万円	24億20万円
	決算	9億7,512万円	23億5,835万円	55億4,378万円	54億20万円	
	ふるさと応援基金繰入金【貯金の取り崩し】	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算	4億9,808万円	5億8,510万円	11億6,625万円	23億9,324万円	18億5,907万円
	決算	9億688万円	16億7,554万円	38億1,719万円	50億496万円	

※令和5年度決算は見込みの数値です

歳出	ふるさと応援基金積立金【貯金】	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算	4億円	4億円	8億20万円	24億20万円	24億20万円
	決算	9億6,312万円	23億5,605万円	55億3,418万円	54億円	
	ふるさと応援寄附者特産品等贈呈事業【返礼品等】	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算	1億9,808万円	2億2,650万円	4億6,966万円	14億6,524万円	12億280万円
	決算	5億7,532万円	13億7,282万円	31億8,311万円	31億7,385万円	

※令和5年度決算は見込みの数値です

ふるさと応援寄附金の充当事業は？

令和6年度は、ふるさと応援寄附金を活用して以下の5つの事業を行います。

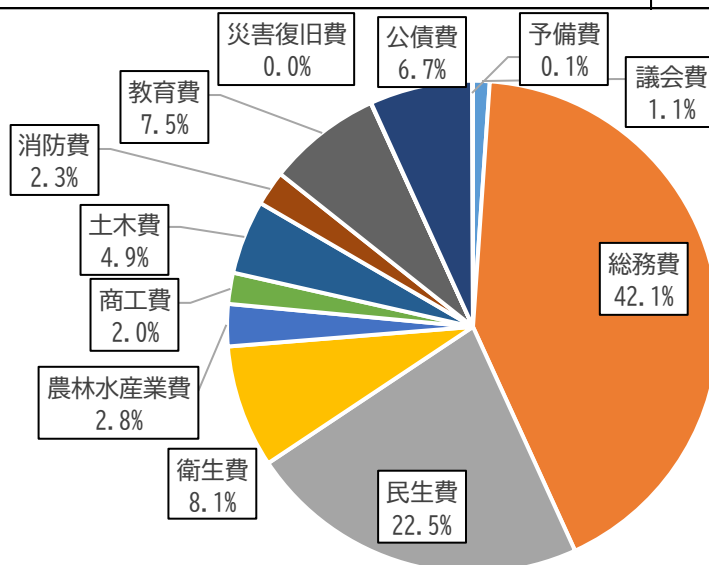
1. 家庭・地域における子育て支援に関する事業	9,500万円
・ 保育所、児童館、こども園等における備品購入費	
・ 公園施設維持管理経費	
・ 学校給食費の補助等の事業	
等	
2. 青少年の健全育成及び教育環境の整備に関する事業	1億3,795万円
・ 小中学校における備品購入費	
・ 外国語指導助手招致事業	
・ 特別支援教育支援員配置事業	
等	
3. 高齢者支援に関する事業	473万円
・ 高齢者情報機器活用事業	
4. 地域産業の振興及び特産品の育成に関する事業	12億6,091万円
・ ふるさと応援寄附者特産品等贈呈事業（返礼品の経費）	
・ かつうら観光ぷらっとフォーム事業	
・ アワビ種苗放流事業	
等	
5. 自然環境並びに地域景観の保全及び活用に関する事業	135万円
・ ブルーフラッグ認証の更新経費	
（ブルーフラッグとは、ビーチなどを対象に一定の環境などの認定基準を達成すると取得できるもので、毎年 の審査を通じて、ビーチ等における持続可能な発展を 促進するための国際認証制度です。）	
6. その他目的達成のために市長が必要と認める事業	3億5,913万円
・ 移住・定住関連経費	・ 防犯防災関連経費
・ 公共交通関連経費	・ 道路インフラ関連経費
・ その他経費	等
総額 18億5,907万円（前年度比22.32%減）	
うち、ふるさと応援寄附者特産品等贈呈事業分（返礼品の経費）	12億280万円
各種事業分	6億5,627万円

「目的別」の歳出（支出）の状況は？

目的別歳出

予算を民生、農林水産業、土木、教育などの12の目的に分けています。
目的別の経費を調べることで、「何のために」お金を使うのかを知ることができます。

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
議会費	議員の報酬や議会運営などにかかる経費	1億3,943万円	▲18万円
総務費	庁舎などの管理、市税の賦課徴収、戸籍など市役所の全般的な仕事にかかる経費	53億6,792万円	▲2億5,329万円
民生費	障害者福祉や生活保護などの社会保障、児童手当などにかかる経費	28億6,492万円	1億8,950万円
衛生費	予防接種やがん検診などの健康推進、母子保健、公害防止やごみ収集などにかかる経費	10億2,919万円	▲4,555万円
農林水産業費	農林水産業の振興などにかかる経費	3億5,252万円	▲1億6,033万円
商工費	商工業・観光の振興などにかかる経費	2億6,119万円	▲7,575万円
土木費	道路や公園、市営住宅の管理などにかかる経費	6億1,854万円	▲7,970万円
消防費	火災、地震等の災害から市民を守るための経費	2億9,158万円	8,630万円
教育費	小中学校の運営、図書館などの生涯学習、文化振興などにかかる経費	9億5,645万円	▲4,641万円
災害復旧費	台風・地震などの自然災害からの復旧にかかる経費	390万円	▲1,340万円
公債費	事業を行うために国や金融機関などから借りた市債（借金）の返済金	8億5,937万円	▲6,919万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金	700万円	0円
合計		127億5,200万円	▲4億6,800万円



(例：目的)
「旅行のために」
使う。

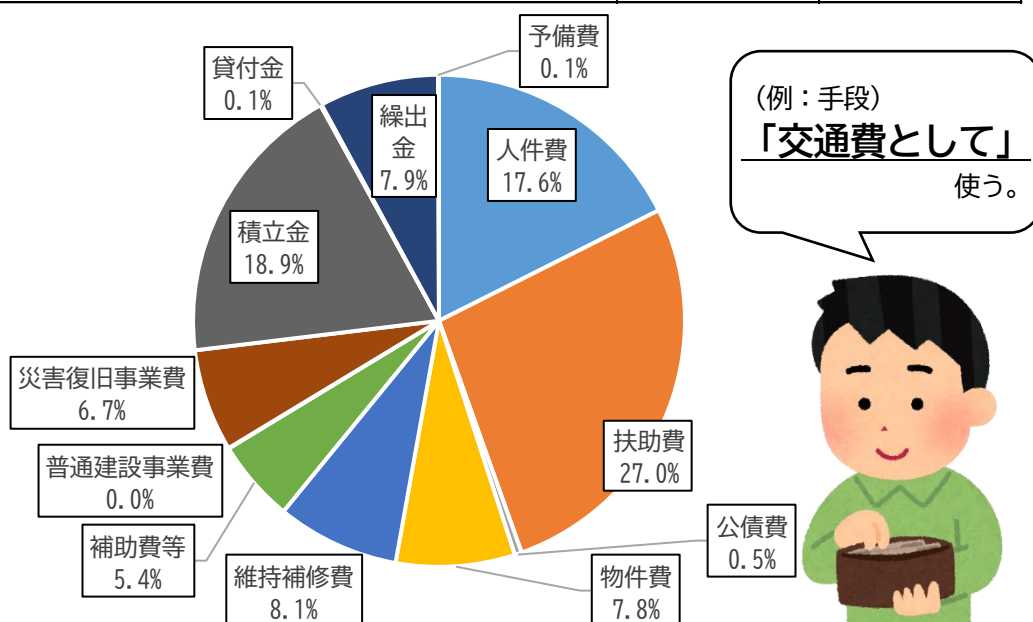


「性質別」の歳出（支出）の状況は？

性質別歳出

予算を人件費、扶助費など、12の性質に分けています。
性質別の経費を調べることで、「どのように」お金を使うのかを知ることができます。

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
人件費	市職員の給料や市議会議員の報酬・社会保険料などにかかる経費	22億4,269万円	1億5,085万円
扶助費	福祉などの生活支援及び児童手当などの手当にかかる経費	34億3,751万円	24億6,473万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借りた市債（借金）の返済金	5,976万円	▲8億6,880万円
物件費	物品の購入、光熱水費、委託料などにかかる消費的経費	9億9,668万円	▲25億8,063万円
維持補修費	施設の維持管理にかかる経費	10億2,924万円	9億9,169万円
補助費等	各種団体への補助金や一部事務組合の負担金などにかかる経費	6億9,084万円	▲2億5,614万円
普通建設事業費	道路や公園、小中学校校舎など、社会資本の形成にかかる経費	390万円	▲12億3,542万円
災害復旧事業費	台風・地震などの自然災害からの復旧にかかる経費	8億5,937万円	8億4,207万円
積立金	各種基金（貯金）への積立金	24億1,132万円	▲3,783万円
貸付金	奨学資金の貸付など市が一時的に貸し出す経費	1,101万円	▲114万円
繰出金	特別会計の収入を補うための経費	10億268万円	6,262万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金	700万円	0円
合計		127億5,200万円	▲4億6,800万円



主な事業・ポイントは？

勝浦市総合計画では「7つの基本方針」によるまちづくりを進めていきます。

また令和6年度予算の3つの視点（リーディングプロジェクト）との関係は下記のとおりです。

基本方針		1 未来に希望をつなげるまち （結婚・出産・子育て・教育）				2 ともに支え合い、健康やかに過ごせるまち （保健・医療・福祉）				3 安全・安心を実感できるまち （消防・防災・生活安全）		4 人々が活気にあふれるまち （産業・観光・交流）						5 快適な環境で過ごせるまち （道路・交通・生活基盤・環境）				6 心豊かで元気になるまち （生涯学習・文化・スポーツ）			7 みんなで創るみんなのまち （市民協働・共生社会・自治体運営）						
		1 結婚・妊娠・出産・子育ての充実	2 子育て支援の充実	3 学校教育の充実	4 青少年の健全育成	1 健康保険施策の充実	2 地域福祉の推進	3 高齢者福祉の充実	4 障害者福祉の充実	1 消防・防災体制の充実	2 生活安全・交通安全対策の推進	1 農林業の振興	2 水産業の振興	3 ビジネス支援の推進	4 観光の振興	5 移住・定住の促進	6 働く場の確保	1 良好な市街地の形成	2 道路整備等の推進	3 公共交通の充実	4 生活基盤の整備	5 環境保全と循環型社会の形成	1 生涯学習の推進	2 芸術文化の振興と伝統文化の継承	3 スポーツの振興	1 市民参加と協働の推進	2 行財政改革の推進	3 社会環境の変化に即した行政運営	4 広域的連携によるまちづくり	5 共生社会の実現	
施策																															
リーディングプロジェクト	① 子どもの未来を拓く	施策1 安心して子育てできる環境づくり	●	●	●	●																									
		施策2 地域資源を活かした教育の充実				●																		●	●				●		●
	② 豊かな自然を活かす	施策1 農林水産業の振興										●	●	●																	
		施策2 観光魅力の向上										●			●																
		施策3 豊かな自然を活かした健康づくりの推進					●								●						●										
		施策4 関係人口の増加			●										●	●														●	
	③ 住みよさを実感できるまちづくり	施策1 暮らしの安全確保						●			●	●																			
		施策2 暮らしやすさの向上					●	●	●										●									●			
		施策3 地域コミュニティの活性化														●										●					

1. 未来に希望をつなげるまち

結婚、妊娠・出産・育児支援の充実、子育て支援の充実、学校教育の充実、青少年の健全育成など

(単位：万円)

事業 名称	保育所管理運営経費 認定こども園管理運営経費		担当課	福祉課	
予算額	保育業務支援システム使用料	1,015	財源	国県支出金	1,241
	児童送迎バス運行業務委託料（保育所及びこども園）	2,008		地方債	0
	その他	7,279		その他	3,645
	合計	10,302		一般財源	5,416
事業 内容	地域における子育ての基幹施設である公立保育所及び公立認定こども園の適切な維持管理を行います。（令和6年度より保護者との連絡アプリ導入及び午睡時の安全対策のための午睡チェックセンサーを導入し、保育の質の向上を図ります。） 【その他財源の内訳】 負担金 360万円 使用料 2,004万円 繰入金 88万円 諸収入 1,193万円		基本方針 1-2 リーディングプロジェクト ①-1		

事業 名称	子育て支援事業		担当課	福祉課	
予算額	子育て支援事業事業費	315	財源	国県支出金	0
		0		地方債	0
		0		その他	315
	合計	315		一般財源	0
事業 内容	出産時におむつ等の購入に利用できるクーポン券を配付し、子育て支援を図ります。（令和6年度より金額及び利用できる品目を拡充します。） 【その他財源の内訳】 繰入金 315万円		基本方針 1-2 リーディングプロジェクト ①-1		

(単位：万円)

基本方針	リーディングプロジェクト	事業名称	予算額	財源				事業内容
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	
1-3	①-1 ①-2 ②-4	学校給食共同調理場管理運営経費	20,106	0	0	12,868	7,238	学校給食共同調理場施設の適切な管理及び円滑な運営を実施し、また地産・地消を推進し、安心して安全な学校給食を実施します。
1-2	①-1	児童手当支給事業	14,991	11,426	0	0	3,565	児童を養育している方に手当を支給することにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。
1-2	①-1	放課後児童健全育成事業	6,695	2,634	1,200	1,188	1,673	保護者の就労形態に応じて、小学校1年生から6年生の児童に対し、放課後の生活の場を設置することで、児童の健全育成を図ります。
1-3	①-1 ①-2 ②-4	遠距離通学児童・生徒対策事業（小・中学校）	6,022	0	2,300	3,722	0	スクールバス運行の実施及び路線バス定期代、タクシー借上に係る費用を補助します。
1-3	①-1 ①-2 ②-4	特別支援教育支援員配置事業	4,099	0	0	4,099	0	特別な支援を必要とする児童生徒の学校生活上の安全確保や学習上の支援のため、特別支援教育支援員を配置します。
1-2	①-1	学校給食費補助事業	3,921	107	0	3,814	0	給食費の補助を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減を図り、子育て支援を推進します。
1-2	①-1	児童扶養手当支給事業	3,800	1,267	0	0	2,533	ひとり親世帯の家庭生活の安定と自立促進に寄与するため、手当を支給し、経済的負担の軽減及び児童福祉の増進を図ります。
1-2	①-1	子ども医療費助成事業	3,673	801	0	2,872	0	子どもに係る医療費を助成し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。
1-3	①-1 ①-2 ②-4	勝浦中学校校舎長寿命化対策事業	2,293	0	0	2,293	0	建築後50年を経過し、老朽化した勝浦中学校の校舎について改修等の措置を実施します。
1-3	①-1 ①-2 ②-4	情報活用能力育成事業（小・中学校）	2,158	953	0	1,155	50	教職員のICT活用指導力を向上させるための研修及び、児童生徒がICT機器の活用に伴う危険性を認識させる研修を実施します。
1-3	①-1 ①-2 ②-4	外国語指導助手招致事業	1,572	0	0	1,572	0	外国語によるコミュニケーションを図るための資質・能力を育成するため、外国語指導助手を小中学校及び保育所・こども園に派遣します。
1-3	①-1 ①-2 ②-4	学校環境整備事業	1,392	0	0	1,392	0	児童生徒の教育環境の整備及び学校職員の業務軽減を図るため学校用務員を各学校に配置します。
1-2	①-1	子どもの居場所づくり事業	144	108	0	36	0	子育て支援を行うNPOや民間団体と連携し、子ども食堂などの子供の居場所づくりに関する活動を支援します。
1-2	①-1	子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）	141	67	0	74	0	子どもの送迎や預かり事業など、子育ての「援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が地域で相互援助活動ができるよう支援します。
1-2	①-1	高校生等通学定期券購入費補助事業	600	0	0	600	0	自宅から高等学校等までの区間の定期券購入金額の30%を補助し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

2. ともに支え合い、健やかに過ごせるまち

健康保健施策の充実、地域福祉の推進、高齢者福祉の充実、障害者福祉の充実など

(単位：万円)

事業 名称	自立支援給付事業		担当課	福祉課	
予算額	生活介護（介護給付費）	14,372	財源	国県支出金	24,090
	共同生活援助（訓練等給付費）	7,712		地方債	0
	その他	10,209		その他	0
	合計	32,293		一般財源	8,203
事業 内容	障害者等が居宅サービスや施設サービスを利用する場合に、介護給付費及び訓練等を支給し、障害者福祉の向上を図ります。		基本方針 2-4		

事業 名称	重度心身障害者医療費支給事業		担当課	福祉課	
予算額	重度心身障害者医療費支給事業費	3,364	財源	国県支出金	1,539
	審査支払事務手数料	41		地方債	0
		0		その他	327
	合計	3,405		一般財源	1,539
事業 内容	重度の障害者に対して、医療費の自己負担額の中から保険で給付される額を控除した額を支給し、経済的負担の軽減を図ります。 【その他財源の内訳】 繰入金 389万円		基本方針 2-4		

(単位：万円)

基本方針	リーディングプロジェクト	事業名称	予算額	財源				事業内容
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	
2-4		障害者医療の給付	2,348	1,758	0	0	590	障害の程度の緩和又は回復を目的として障害者医療費を支給し、障害者の経済的負担の軽減を図ります。
2-4		障害児通所支援事業	1,982	1,486	0	0	496	障害のある児童が通所による福祉サービスを利用する場合に、障害児通所給付費を支給し、福祉の向上を図ります。
2-1	②-3 ③-2	がん検診事業	1,934	0	0	145	1,789	がん検診を実施し、様々ながんの早期発見・早期治療につなげることで市民の健康保持増進を図ります。
2-3	③-2	老人保護措置事業	1,511	0	0	245	1,266	経済的な理由等により、居宅での生活が困難な方に対して、養護老人ホームへの入所措置を支援します。
2-4		グループホーム運営費等支援事業	868	434	0	0	434	障害者の地域生活の拠点となるグループホームの運営等に要する経費に対して、補助金を交付し、障害者福祉の向上を図ります。
2-3	③-2	高齢者タクシー利用料助成事業	857	0	0	857	0	高齢者及び運転免許を自主返納した高齢者の外出を支援することで、閉じこもりを防止し、及びその家族介護者の負担軽減を図ります。
2-3	③-2	シルバー人材センター活動支援事業	855	0	0	0	855	高齢者の就労促進や社会参加、地域貢献活動を推進するため、シルバー人材センターの活動を支援します。
2-4		日常生活用具給付事業	700	525	0	0	175	重度の障害者等に対して日常生活用具を給付し、日常生活の向上を図ります。
2-3	③-2	高齢者配食サービス事業	567	0	0	567	0	調理の困難な65歳以上の一人暮らし及び高齢者世帯の方に対して、弁当を配達し、安否確認及び健康増進を図ります。
2-2	③-1 ③-2	生活困窮者就労準備支援事業	562	408	0	0	154	生活困窮者の自立を図ることを目的とし、自立相談支援事業を実施します。
2-4		地域活動支援センター設置事業	538	166	0	0	372	創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流等の便宜を供与することにより、障害の地域生活を支援します。
2-4		特別障害者手当等給付事業	485	364	0	0	121	日常生活に常時特別な介護を要する方に対して、手当を支給し、障害者福祉の向上を図ります。
2-4		日中一時支援事業	432	324	0	0	108	障害者等の日中活動の場を確保し、一時的な見守りや社会参加を促進するための日常的な訓練を支援します。
2-4		心身障害者（児）等手当給付事業	358	70	0	169	119	日常生活に常時特別な介護を要する方等に対して手当を支給し、障害者福祉の向上を図ります。
2-3	③-2	在宅介護福祉手当支給事業	337	0	0	337	0	ねたきりや認知症等の高齢者を在宅で介護している方に対して手当を支給し、介護者の経済的負担の軽減を図ります。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

3. 安全・安心を実感できるまち

消防・防災体制の充実、生活安全・交通安全対策の推進など

(単位：万円)

事業 名称	防災行政無線デジタル化改修事業		担当課	消防防災課	
予算額	防災行政無線デジタル化改修工事費	10,324	財源	国県支出金	0
	消耗品	5,990		地方債	10,000
	屋外工事アンテナ設置工事費	164		その他	6,155
	合計	16,478		一般財源	323
事業 内容	防災行政無線のデジタル化により難聴地域の解消を図り、市民への 情報伝達機能を強化します。 【その他財源の内訳】 繰入金 6,155万円		基本方針 3-1 リーディングプロジェクト ③-1		

事業 名称	消防車両整備事業		担当課	消防防災課	
予算額	消防車両等購入費	3,466	財源	国県支出金	216
	自動車重量税	6		地方債	2,430
	その他	5		その他	0
	合計	3,477		一般財源	831
事業 内容	消防団が使用する消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付き積載車 の更新を推進し、地域防災力の強化を図ります。		基本方針 3-1 リーディングプロジェクト ③-1		

(単位：万円)

基本方針	リーディングプロジェクト	事業名称	予算額	財源				事業内容
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	
3-1	③-1	災害用物資等備蓄事業	731	43	0	688	0	災害発生時などに一時的な被災者の食生活の保護及び避難生活を援助するため、非常用食料等の物資の備蓄を推進します。
3-1	③-1	避難路整備事業	711	0	0	711	0	大規模な地震による津波の際に安全で迅速な避難ができるよう、避難路の整備を推進します。
3-1	③-1	防災情報配信事業	689	0	0	689	0	防災アプリや携帯電話のメール機能等を活用した防災情報の周知を推進し、市民の防災意識の高揚と災害時の安全性の確保を図ります。
3-2	③-1	防犯灯整備・管理事業	645	0	0	55	590	防犯灯を整備するとともに、防犯灯を管理する自治会（区）に対して、電気料の一部を補助し、安全安心なまちづくりを推進します。
3-1	③-1	消防施設維持管理経費	510	0	0	490	20	配水管の布設替えに合わせ消火栓の新設を推進するとともに、老朽化した消火栓の保守を行い、消防力の強化を図ります。
3-1	③-1	自主防災組織等活性化事業	200	100	0	100	0	自主防災組織の設立の推進及び新規に設立した組織に対する防災用機材等の支援を実施し、地域防災力の強化を図ります。
3-2	③-1	防犯対策事業	182	30	0	60	92	安全安心なまちづくりの実現に向けて、市内に防犯カメラを設置し、ひったくり、自動車盗又は車上狙い等の犯罪の抑止を図ります。
3-1	③-1	交通安全対策事業	104	0	0	0	104	関係機関と連携し、街頭啓発活動等を実施することで、市民の交通安全に対する意識の高揚を図ります。
3-2	③-1	避難行動要支援者対策事業	75	0	0	0	75	作成が義務付けられている避難行動要支援者名簿を作成し、災害発生時に迅速に避難支援等を行うための体制を整備します。
3-1	③-1	地域防災対策事業	14	6	0	0	8	地域防災力の向上を図るため、地域防災の担い手となる防災士の育成を推進します。
3-1	③-1	消防団管理運営経費	4,685	84	0	0	4,601	地域防災の要である消防団活動の運営のための経費として、地域防災力の強化を図ります。
3-1	③-1	防災行政無線整備・管理事業	892	0	0	222	670	防災行政無線を維持していくため保守点検等を実施し、市民への情報伝達機能を強化します。
3-1	③-1	災害時通信対策事業	122	0	0	0	122	災害時における通信の確保のため、施設・設備の充実を図ります。
3-1	③-1	防災備蓄センター管理運営経費	61	0	0	0	61	電話代・電気料金及び警備委託等の防災備蓄センターの管理運営に係る費用です。
3-1	③-1	被災者支援システム整備・管理事業	44	0	0	0	44	被災者支援に必須である被災者台帳の管理、り災証明書の発行等の業務を集約するシステムを構築し、安全安心なまちづくりを推進します。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

4. 人々が活気にあふれるまち

農林業の振興、水産業の振興、ビジネス支援の推進、観光の振興、移住・定住の促進
働く場の確保など

(単位：万円)

事業 名称	土地改良区運営支援事業		担当課	農林水産課	
予算額	勝浦市土地改良区補助金	5,544	財源	国県支出金	0
		0		地方債	0
		0		その他	0
	合計	5,544		一般財源	5,544
事業 内容	土地改良施設維持管理適正化事業及び基幹水利ストックマネジメント事業の実施により、勝浦ダム施設の維持管理及び長寿命化を図るとともに、農地中間管理機構関連農地整備事業（名木木戸地区）及び農地整備事業（経営体育成型）（大森地区・大楠地区）の実施によりほ場整備を促進し、農地の集積と有効活用を図ります。		基本方針 4-1 リーディングプロジェクト ②-1 ②-2		

事業 名称	有害鳥獣捕獲事業		担当課	農林水産課	
予算額	有害鳥獣捕獲事業報償費	3,839	財源	国県支出金	2,811
	有害鳥獣捕獲業務委託料	374		地方債	0
	その他	192		その他	1,594
	合計	4,405		一般財源	0
事業 内容	有害鳥獣を捕獲及び新たな担い手を確保し、農林産物被害の防止を図ります。 【その他財源の内訳】 繰入金 1,558万円 諸収入 36万円		基本方針 4-1 リーディングプロジェクト ②-1 ②-2		

(単位：万円)

基本方針	リーディングプロジェクト	事業名称	予算額	財源				事業内容
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	
4-1	②-1 ②-2	土地改良事業	3,386	0	3,220	0	166	農地の集積と有効活用を図るため、ほ場整備を推進します。
4-4	②-2 ②-3 ②-4	海水浴場開設事業	3,188	0	0	716	2,472	海水浴場ごとの特徴を活かした差別化を進めるとともに、安全・安心の確保に努め、夏季観光のにぎわい創出を図ります。
4-1	②-1 ②-2	鳥獣被害防止総合対策事業	3,174	3,169	0	0	5	有害鳥獣を捕獲及び新たな担い手を確保し、農林産物被害の防止を図ります。
4-5	②-4 ③-3	若者等定住促進事業	2,650	1,345	0	1,305	0	住宅環境の確保や就業と併せた移住に対して奨励金等を交付することで、本市への移住・定住を促し、活力ある地域づくりを推進します。
4-4	②-2 ②-3 ②-4	かつうら観光ぷらっとフォーム事業	2,638	0	0	799	1,839	観光交流施設等を拠点に、関係団体と連携した魅力ある観光地づくりを推進し、観光振興を図ります。
4-4	②-2 ②-3 ②-4	かつうら海中公園整備事業	2,500	0	2,500	0	0	かつうら海中公園周辺を通年型の観光拠点として整備・維持を図り、滞在型観光を推進します。
4-4	②-2 ②-3 ②-4	立体駐車場管理運営経費	1,133	0	0	1,133	0	かつうら海中公園周辺を通年型の観光拠点として整備・維持を図り、滞在型観光を推進します。
4-3	②-1	中小企業資金融資事業	993	0	0	0	993	中小企業資金融資制度を活用し、中小企業経営の合理化及び設備の近代化等を促進します。
4-4	②-2 ②-3 ②-4	観光PR事業	776	0	0	553	223	多様な観光資源の魅力や情報を積極的に発信し、観光振興を図ります。
4-5	②-4 ③-3	地域おこし協力隊活用事業（移住・定住の促進）	719	0	0	0	719	移住希望者に対する住まいや雇用の情報提供の充実、観光宣伝、農林振興業に係る地域の活性化を図ります。
4-3	②-1	商店街活性化等支援事業	878	0	0	0	878	勝浦市商工会及び各商店会等が主体となり実施する、商店街等の活性化のための事業に補助金を支給します。
4-4	②-2 ②-3 ②-4	かつうらビッグひな祭り開催事業	450	0	0	0	450	「かつうらビッグひな祭り」開催を支援し、市内商工業及び地域の活性化を図ります。
4-4	②-2 ②-3 ②-4	地域おこし協力隊活用事業（観光宣伝事業）	412	0	0	0	412	フィルムコミッション業務を行う地域おこし協力隊を委嘱し、定住を含む交流人口の増加による地域活性化を図ります。
4-4	②-2 ②-3 ②-4	地域活性化起業人交流事業	373	0	0	0	373	（一社）勝浦市観光協会を中心とした観光地経営の視点に立った観光地づくりを進めるため、体制づくり等を支援します。
4-3	②-1	かつうら朝空マーケット開催事業	360	0	0	360	0	「かつうら朝空マーケット」開催を支援し、地域資源のブラッシュアップ、市内商工業及び地域の活性化を図ります。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

5. 快適な環境で過ごせるまち

良好な市街地等の形成、道路整備等の推進、公共交通の充実、生活基盤の整備、環境保全と循環型社会の形成など

(単位：万円)

事業 名称	一般廃棄物収集運搬業務委託事業		担当課	清掃センター	
予算額	一般廃棄物収集運搬業務委託料	6,858	財源	国県支出金	0
	一般廃棄物焼却灰等運搬処分業務委託料	3,284		地方債	0
	その他	8,215		その他	3,841
	合計	18,357		一般財源	14,516
事業 内容	ごみの分別収集体制の確立及び一般廃棄物処理の適正化と業務の効率化を図ります。 【その他財源の内訳】 手数料 3,841万円		基本方針 5-5 リーディングプロジェクト ②-3		

事業 名称	クリーンセンター管理運営経費		担当課	清掃センター	
予算額	クリーンセンター施設改修工事費	7,942	財源	国県支出金	0
	クリーンセンター維持補修工事費	7,519		地方債	5,250
	消耗品費	129		その他	7,738
	合計	15,590		一般財源	2,602
事業 内容	ごみの分別収集体制の確立及び一般廃棄物処理の適正化と業務の効率化を図ります。 【その他財源の内訳】 繰入金 7,738万円		基本方針 5-5 リーディングプロジェクト ②-3		

(単位：万円)

基本 方針	リーディング プロジェクト	事業名称	予算額	財源				事業内容
				国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
5-1		地籍調査事業	15,429	11,110	0	4,319	0	土地の地籍を明らかにし、土地に関するトラブルや不公平性の解消、各種事業経費の抑制に努めます。
5-5	②-3	し尿収集運搬経費	7,247	0	0	4,291	2,956	し尿収集運搬を実施することで、し尿処理の適正化と収集業務の効率化を図るとともに、生活環境の保全を図ります。
5-5	②-3	衛生処理場管理運営経費	5,324	0	600	4,524	200	し尿処理施設の改修工事を実施し、施設の適正な管理運営を図ります。
5-2		道路インフラ長寿命化修繕事業	3,922	0	3,120	450	352	道路の舗装修繕及び舗装新設を推進し、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
5-2		街路舗装修繕事業	3,371	0	0	3,371	0	街路の舗装修繕を推進し、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
5-2		道路改良事業	3,141	0	0	3,141	0	道路改良を推進し、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
5-3	③-2	デマンドタクシー運行事業	2,167	0	0	403	1,764	市民生活上不可欠な移動手段を確保及び公共交通空白地域を解消するためデマンドタクシーを運行し、公共交通の維持改善を図ります。
5-2		道路舗装修繕事業	2,038	0	0	2,038	0	道路の舗装修繕を推進し、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
5-2		道路メンテナンス事業	2,445	410	680	1,270	85	橋りょう、トンネル等の道路構造物の長寿命化を図り、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
5-1		公園施設維持管理経費	1,618	0	0	1,618	0	公園の管理や街路樹の整備等、自然環境との調和に留意した環境保全に努めます。
5-2		排水整備事業	1,573	0	0	1,573	0	道路排水の新設・維持を推進し、市民の利便性の向上に努めます。
5-2		道路舗装新設事業	1,123	0	0	1,123	0	道路の舗装新設を推進し、市民の利便性の向上及び安全性の確保に努めます。
5-3	③-2	市内路線バス運行維持費支援事業	1,050	0	0	0	1,050	市民生活上不可欠な移動手段を確保するため路線バス運行会社への補助を行い、公共交通の維持改善を図ります。
5-4		木造住宅耐震化促進事業	575	383	0	192	0	耐震改修促進計画に基づき、個人住宅の耐震診断及び耐震改修費用を助成し、建築物の耐震化の向上を図ります。
5-5		住宅用設備等脱炭素化促進事業	315	210	0	105	0	住宅用設備等を導入する者に対し補助金を交付し、家庭における地球温暖化対策の推進に加え電力の強靱化を図ります。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

6. 心豊かで元気になれるまち

生涯学習の推進、芸術文化の振興と伝統文化の継承、スポーツの振興など

(単位：万円)

事業 名称	芸術文化交流センター管理運営経費		担当課	芸術文化交流センター	
予算額	交流センター総合管理業務委託料	1,772	財源	国県支出金	0
	舞台設備保守点検業務委託料	704		地方債	0
	その他	2,925		その他	1,586
	合計	5,401		一般財源	3,815
事業 内容	施設の維持管理及び各種設備の保守点検を適切に行うとともに、業務委託費や光熱水費等に多額の費用を要することから、適正な使用料手数料及び減免措置について、継続的に検討を進めます。 【その他財源の内訳】 使用料 515万円 諸収入 1,071万円		基本方針 6-1 リーディングプロジェクト ①-2		

事業 名称	図書館管理運営経費		担当課	図書館	
予算額	図書購入費	190	財源	国県支出金	0
	図書館管理システム借上料	186		地方債	0
	その他	1,041		その他	1,417
	合計	1,417		一般財源	0
事業 内容	市民の学習需要に対する生涯学習施設の一つとして良質な図書を市民に提供するため、施設の維持管理及び各種設備の保守点検を適切に行うとともに、業務委託費や光熱水費等に多額の費用を要することから、適正な図書館運営を進めます。 【その他財源の内訳】 繰入金 1,417万円		基本方針 6-1 リーディングプロジェクト ①-2		

(単位：万円)

基本方針	リーディングプロジェクト	事業名称	予算額	財源				事業内容
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	
6-1	①-2	芸術文化交流推進事業	1,206	0	0	1,206	0	市民が優れた芸術文化に触れる機会の充実に向けたコンサートなどを実施し、芸術文化の振興を図ります。
6-1	①-2	コミュニティ集会施設維持管理経費	757	0	0	134	623	コミュニティ集会施設を維持管理していくための
6-3		スポーツ大会開催事業	688	0	0	688	0	バレーボールや野球、テニス等の各種スポーツ大会を開催し、市民の健康づくり及びスポーツ振興を図ります。
6-3		スポーツ施設維持管理経費	685	0	0	685	0	市民のスポーツ・レクリエーション活動の場の環境整備を図るため、荒川テニスコートの整備をします。
6-2	①-2	文化財保護事業	345	0	0	264	81	文化財を保護し、知識を深め、伝統文化及び文化財を次世代へ継承します。
6-1	①-2	市民講座・市民教室開催事業	189	0	0	0	189	各種市民講座・教室等を開催し、市民相互の交流と学習機会の場を提供することで、生涯学習の充実に図ります。
6-1	①-2	社会教育活動振興事業	93	0	0	0	93	高齢者等地域住民を対象とした学級を開設し、継続的な生涯学習や市民交流の場を提供します。
6-1	①-2	友好都市交流事業	78	0	0	78	0	友好都市等との交流を促進し、都市間交流による関係人口の拡大及び地域活性化を推進します。
6-3		スポーツ団体育成事業	46	0	0	46	0	スポーツ団体活動等への支援を図り、スポーツ振興を支える人材の育成に努めます。
6-3		スポーツ教室開催事業	31	0	0	31	0	スポーツ推進委員及び国際武道大学等の協力により各種スポーツ教室を開催し、地域住民の健康づくり及びスポーツ振興を図ります。
6-3		勝浦中学校プール一般開放事業	286	0	0	286	0	夏季休業中に勝浦中学校のプールを一般住民に対し開放し、地域住民の健康づくり及びスポーツ振興を図ります。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

7. みんなで創るみんなのまち

市民参加と協働の推進、行財政改革の推進、社会環境の変化に即した行政運営、広域的連携によるまちづくり、共生社会の実現など

(単位：万円)

事業 名称	ふるさと応援寄附者特産品等贈呈事業		担当課	企画課	
予算額	ふるさと応援寄附事務支援業務委託料	109,317	財源	国県支出金	0
	ふるさと応援寄附金代理収納システム使用料	10,490		地方債	0
	その他	473		その他	120,280
	合計	120,280		一般財源	0
事業 内容	ふるさと応援寄附事業の推進により、地域産業の活性化及び関係人口の拡大に努めます。 【その他財源の内訳】 繰入金 120,280万円		基本方針 7-2		

事業 名称	夷隅郡市広域市町村圏事務組合経費		担当課	企画課	
予算額	夷隅郡市広域市町村圏事務組合負担金	50,316	財源	国県支出金	0
		0		地方債	0
		0		その他	0
	合計	50,316		一般財源	50,316
事業 内容	多様化・広域化する地域共通の課題に対し、近隣自治体と連携して対応するための調査及び研究に努めます。		基本方針 7-4 リーディングプロジェクト ②-4		

(単位：万円)

基本方針	リーディングプロジェクト	事業名称	予算額	財源				事業内容
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	
7-3	①-2 ③-2	証明書等交付サービス事業	784	0	0	784	0	マイナンバーカードを利用し市内一部の郵便局、並びに市役所庁舎内に設置したキオスク端末機器で各種証明書を発行します。
7-2		火葬場管理運営経費	552	0	0	552	0	火葬場施設内の燃焼炉及び付帯施設等について、必要箇所の修繕等の維持管理を行います。
7-3	①-2 ③-2	デジタル化推進事業	495	0	0	495	0	庁内事務に、デジタル技術やＡＩの活用推進により、業務手順を見直すとともに、デジタル化による効率化を図ります。
7-3	①-2 ③-2	地域おこし協力隊活用事業（情報格差解消の推進）	480	0	0	0	480	地域おこし協力隊制度を活用し、市民のデジタルデバイス解消のための取り組みを実施します。
7-3	①-2 ③-2	デジタル活用促進事業	347	173	0	0	174	デジタルデバイドの解消により、市民サービスにおけるデジタル技術活用の促進を図ります。
7-3	①-2 ③-2	庁舎維持管理経費	344	0	0	344	0	市民サービスを提供する場として中心となる市役所庁舎について、適宜、施設の改修等を実施し、適正な管理を行います。
7-1	③-3	まちづくり活動推進事業	324	0	0	324	0	青少年が主体となった活動団体や地縁関連団体が取り組むまちづくり活動を支援し、まちづくり活動への市民の自主的な参加を促進します。
7-3	①-2 ③-2	移動市役所設置事業	315	0	0	0	315	市内１０カ所を巡回し高齢者や交通弱者を対象として、各種証明書の交付や収納等の業務を実施し、住民サービスの向上を図ります。
7-3	①-2 ③-2	住民基本台帳ネットワーク事業	254	0	0	254	0	住民基本台帳ネットワークシステムの維持管理を行います。
7-1	③-3	コミュニティ助成事業	250	0	0	250	0	安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援及び活力ある地域づくり等を支援します。
7-1	③-3	市ホームページ運営事業	191	0	0	40	151	市ホームページの管理運用により広報活動の充実を図り、多言語化に対応するなど最新の行政情報等を迅速に分かりやすく提供します。
7-3	①-2 ③-2	税証明書コンビニ交付事業	124	0	0	124	0	市役所窓口で発行している各種証明書について、マイナンバーカード・住民基本台帳カードを利用したコンビニ交付を実施します。
7-3	①-2 ③-2	教育特区推進事業	77	0	0	0	77	学校設置会社による不登校生徒等の教育の場を整備し、運営や体験学習を通じた地域経済の活性化及び住民交流の促進を図ります。
7-1	③-3	市長への手紙事業	1	0	0	0	1	市政に対する意見・提案等を市民から幅広く受け、市民参加と開かれた市政を推進するに、行政施策の充実を図ります。
7-1	③-3	広報かつうら発行事業	665	0	0	40	625	広報かつうら発行により広報活動の充実を図ります。

※その他の財源には、使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金・財産収入・繰入金・諸収入のいずれかが該当します。

貯金（基金）は、どれくらいある？何に使う？

基金とは

基金とは市の貯金のことで、基本的に特定の目的のために積み立てており、その目的のために使用します。一般会計には、それぞれの目的に応じた14の基金があります。



主な基金

【財政調整基金】

年度間の財源の不均衡を調整するための基金です。財源に余裕がある年度に積み立て、財源不足が生じる年度に備えます。

【ふるさと応援基金】

ふるさと応援寄附金を財源とした基金で、ふるさとづくりに活用されています。

各基金の年度末残高見込み

基金名	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 決算額	令和5年度末 残高見込額	令和6年度末 残高見込額
財政調整基金	7億7,929万円	9億9,317万円	9億4,402万円	7億5,809万円	3億4,098万円
減債基金	357万円	357万円	357万円	2,773万円	1,565万円
市福祉基金	4,254万円	3,938万円	3,441万円	5,910万円	4,342万円
人材育成基金	3,030万円	3,024万円	2,864万円	2,704万円	2,366万円
小高御代福祉基金	3億6,320万円	3億5,135万円	3億3,661万円	3億1,714万円	2億9,744万円
石井久雄福祉基金	256万円	236万円	221万円	193万円	170万円
中山間ふるさと 保全対策基金	741万円	711万円	681万円	651万円	621万円
ふるさと応援基金	6億3,332万円	13億1,383万円	30億3,082万円	34億2,586万円	39億6,699万円
地方創生基金	6,371万円	6,373万円	6,374万円	6,376万円	6,378万円
森林環境整備基金	522万円	755万円	948万円	1,120万円	1,779万円
子ども達の教育基金	1,548万円	1,548万円	1,548万円	1,503万円	1,375万円
勝浦市学校教育 施設整備基金			3,652万円	1億2,044万円	7,668万円
かつうら文化振興 基金積立金				3,460万円	3,196万円
公共施設等整備基金				7億9,548万円	4億5,893万円
合計	19億4,660万円	28億2,777万円	45億1,231万円	56億6,391万円	53億5,894万円

※令和4年度までは決算額、令和5・6年度は予算額を加減し、年度末残高見込を算出。

借金（市債）はどれくらいある？なぜ借金する？

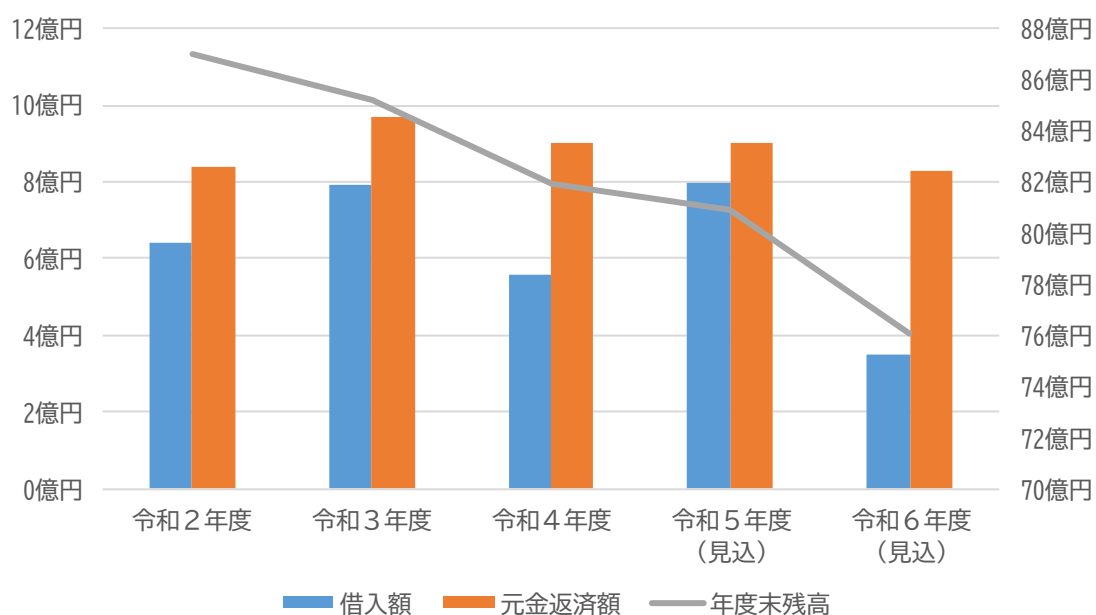
市債とは

公共施設の建設など、一度に多額の費用が必要になるときに借りる借金のことを市債といいます。資金の確保という目的のほか、分割して返済することで世代間の負担を平準化できることから、借入を行っています。



年度末残高と借入・返済の見込み

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (見込)	令和6年度 (見込)
借入額	6億4,308万円	7億9,026万円	5億6,419万円	8億121万円	3億4,900万円
元金返済額	8億3,545万円	9億6,732万円	8億9,751万円	9億32万円	8億3,018万円
年度末残高	87億144万円	85億2,438万円	81億9,106万円	80億9,195万円	76億1,077万円



※令和4年度までは決算額、令和5・6年度は予算額を加減し、年度末残高見込を算出。

※令和5年度借入額には、令和4年度からの繰越分4,880万円を含む。

用語解説

一般会計	市税、国や県から補助金・交付金、手数料などの収入や、市の行う仕事に必要な支出といったお金の処理をまとめて行うために設けられた会計で、市のお金の流れの中心となっています。
基金	特定の目的のために積み立てた資金や維持する財産、または定額の資金を運用するために設ける資金や財産のことです。財政調整基金、減債基金などがあります。
寄附金	民法上の贈与で、金銭に限られるものです。使途が特定されない「一般寄附金」と、使途を限定した「指定寄附金」があります。
繰入金	一般会計、特別会計および基金の間で、相互に資金運用をするものです。他の会計からその会計に資金が移される場合を「繰入」、その会計から他の会計に資金を移す場合を「繰出」といいます。
経常経費	毎年度持続して経常的に支出される経費で、地方公共団体が行政活動を行うために必要な一種の固定的経費のことです。
県支出金	県が市に対して支出するものです。県自らの施策として単独で交付するものと、国庫支出金を県が経費の全部または一部として交付するものがあります。
国庫支出金	国と市が共同で事業を行う場合、あらかじめ経費の負担割合を定めますが、それに基づいて、国が市に対して支出するものです。負担金、委託費、特定の施策の奨励、財政援助のための補助金などがあります。
歳入	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての収入のことです。
歳出	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての支出のことです。
市債	学校や道路などを建設する場合のように、長期間にわたって利用することができ、多額の経費が必要なものの財源に充てるため、地方自治体が、政府・地方公共団体金融機構・銀行などから調達する長期的な借入金を「地方債」といいます。この「地方債」のうち、市が調達する資金が「市債」です。市債を起こすことを「起債」といいます。
市税	市民の皆さんや市内に事務所などを持つ法人などに納めていただく市の税金です。
使用料及び手数料	使用料とは、市が特定の人たちのために何らかの便益を与えることによりその人たちの受益に対して実質負担的な意味で徴収するものです。手数料とは、市が特定の者のためにする役務に対しその費用を補うために、役務の提供を受けるものから徴収するものです。体育館の使用料や、住民票の写しの交付手数料などが該当します。
地方交付税	全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう、所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税といった国税の一定割合を財源として、国が一定基準により市に交付するものです。
地方消費税交付金	地方消費税の一部を財源として、県が人口と従業者数で按分し、市に対して交付するものです。

令和6年度 わかりやすい予算書

— 勝浦市予算概要 —

発行 令和6年4月

編集 勝浦市財政課

〒299-5292

千葉県勝浦市新官 1343 番地の1

TEL：0470-73-6648

E-mail：zaisei-z@city-katsuura.jp
